

1→10

没入型新シューティングアトラクション

「オバケハンター3D ～360°の大決戦～」

志摩スペイン村に2023年7月1日（土）から導入

株式会社ワントゥーテン（本社:京都府京都市、代表:澤邊芳明）は、VR（仮想現実）技術を活用した没入型新シューティングアトラクション「オバケハンター3D ～360°の大決戦～」が2023年7月1日（土）から志摩スペイン村に導入されることをお知らせいたします。



「オバケハンター3D ～360°の大決戦～」は、2020年と2021年に開発した、拡張現実シューティングアトラクション「オバケハンター」「オバケハンター2 -ガシャドクロの逆襲-」をさらに進化させたシューティングアトラクションです。夜の小学校を舞台に、360度スクリーンのシアターで3Dメガネをかけて、空間を飛び回るオバケ達を専用の銃で退治します。13人同時にプレイ可能です。

さらに頭上スピーカー6台と大型サブウーファー1台、さらに床下のボディソニック64台の振動により、臨場感溢れる凄まじい音響体験を味わうことができます。



【開業日】 2023年7月1日（土）

【実施場所】 志摩スペイン村 フィエスタ広場

【体験時間】 約5分

【定員】 13人（1回あたり）

【URL】 <https://www.parque-net.com/attraction/obake.html>

【備考】

- ・本施設のご利用には、専用の3Dメガネ（150円）が必要です。
- ・4歳未満の方はご利用になれません。

■株式会社ワントゥーテン／1→10,Inc. について

人間の永遠の課題ともいえる『退屈』に挑み、人々の好奇心を掻き立て『没頭』を生み出すことをミッションとしている。先端テクノロジーによる社会課題解決をテーマに、最先端のAI技術を駆使したサービス開発や、プロジェクションマッピング・XRを活用した数々のプロジェクトを日本国内及び世界各国で展開する。

ドバイ万博日本館のデジタルシフト施策の企画製作、大阪・関西万博デザインシステム、旧芝離宮恩賜庭園や二条城、名古屋城でのライトアップイベント「YAKAI by 1→10」の企画・総合演出、また、エシカルプロジェクト月額支援サービス「ENU」、デジタルツイン空間でのメタバース「QURIOS」など先進的なプロジェクト多数。

URL：<https://www.1-10.com/>

■志摩スペイン村について

志摩スペイン村は、風光明媚な伊勢志摩にある、スペインをテーマにしたテーマパーク・ホテル・温泉からなる複合リゾート施設です。異国情緒あふれる街並みを再現し、絶叫系のアトラクション、エンターテイメント、本格的なスペイン料理など、大人も子どもも思う存分楽しみいただけます。

<https://www.parque-net.com/>

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

株式会社ワントゥーテン 広報 担当：五明 / E-Mail：pr@1-10.com TEL: 03-5781-3600